

I 事業実施の方針

1. 地域環境の保全を図るための自然環境調査・評価事業

(1) よみがえれ花輪川事業

- ① 本年度も花輪川の花壇・遊歩道の整備など、環境と景観の保全活動を行ってゆく。
- ② 昨年度に引き続き、果樹園等からの剪定枝を利用し、急流・増水などで崩れた中州護岸を修復し美観を整えると同時に「水質浄化実験」、「水辺の復活」などにも引き続き挑戦してゆく。
- ③ 本年度は吉橋工業団地内の企業とも連絡をとり花輪川に流入する工場の処理水にも引き続き注視してゆくと共に、河川内に自噴する湧水の水量や水質も定期的に測定して行く。
- ④ 本年度も花輪川の小魚類や水生昆虫の調査、育成にも留意し、多様な生き物を定着させる試みをしてゆきたい。
- ⑤ 本年度も花輪川河川敷内の土壌より検出される放射線量の測定を定期的に続けると共に、その推移を注意深く見守り、安全で安心して遊べる小川として保全してゆきたい。

2. 自然環境に関する意識開発のための教育支援事業

(1) 川の学校 in 花輪川事業

- ① オイコスでは毎年継続してゆく事業として位置づけている。
- ② 八千代市環境保全課、教育委員会と連携を保ち協力を要請して行く。
- ③ 市内の小学校と連絡を取りながら夏休み期間に開催を予定している。

3. 地域のホタル等の水辺の動植物調査及び棲息環境の保全・改善事業

(1) ホタル調査

毎年 7 月から 8 月末まで市内に棲息するホタルを会員が地域分担により調査を予定している。
本年度は 7 月末～8 月上旬にかけて、間谷谷津、八千代市北部の合同調査を予定している。

- (2) 本年度も 8 月 2 日(日) 石神谷津において「ホタル観察会」の開催を予定している。
- (3) 八千代市「ほたるの里づくり実行委員会」の運営にオイコス会員数名が参画。

4. 地域の里山自然保全のための河川等の水質浄化及び湿地帯、休耕田の有効利用事業

(1) 竹炭焼学習会

本年は会員の保有する常設窯にて年 1 回の竹炭焼作業を予定するとともに、神久保の竹林の整備、保全にも協力してゆく。

(2) 米づくり事業

本年度も神久保の水田にてもち米を栽培してゆく。昨年新規に参加していただいた一般市民家族とともに楽しみながら活動の輪を広げてゆく。年末には昨年にも引き続き、収穫した米で餅つき会を予定している。

5. まちづくり活動に係る行政、諸団体との協働及びネットワーク構築事業

(1) 千葉県、八千代市行政との協働

千葉県環境生活部県民交流・文化課、印旛沼流域圏交流会、八千代市環境保全課など関係各課と連絡を取りながら予定された事業を展開して行く。

(2) 八千代市市民活動サポートセンター、八千代市ほたるの里づくり実行委員会との連携

「市民活動サポートセンター祭り」及び「NPOフォーラム in やちよ」に協力するとともに、ほたるの里づくり実行委員会の開催する事業にも引き続き積極的に参加して行く。

(3) 市民活動団体との連携

千葉県及び八千代市で活動する市民団体とも協力し、それらの主催するイベントには必要に応じて参加してゆくこととする。

(4) オイコス会報の発行及びホームページ保守管理

会報「オイコスかわら版」は本年度も引き続き 3 回のカラー印刷発行を予定しているとともに、昨年リニューアルが完了したホームページの充実を図ってゆく。

6. 定例会、花輪川作業の日程については昨年度に引き続き、原則第 2 日曜の開催とする。また、それに伴う理事会は原則として定例会直前の土曜日とし、会運営の充実と会員の団結を図ってゆく。

7. 助成金、補助金について

八千代オイコスの活動資金に関しては本年も引き続き「印旛沼環境基金」からの助成金を申請する一方、八千代市「1%支援制度」にも応募する予定でいる。

以上